

# 赤い月

山田ひろみ

十六夜の

月が真っ赤に 燃えあがる  
思い出を かさねる度に  
チクチクこの胸 痛みます  
逢わなきやよかった 人がいる  
恋は苦しい ものですね  
フフツツ と横看向顔が  
誰かと似ている 赤い月

街角に

ゆれるネオンが 消した月  
夕暮れの ほんのひととき  
都会の夜の 化ける前  
来なけりやよかった この街へ  
ふっと眩く ひとり言  
クククツ と 笑っているのか  
今夜は無情な 赤い月

歌姫は

涙隠して 唄うだけ  
悲しさを 耐えて演じる  
舞台が今は 生き甲斐よ  
過去など心に 秘めたまま  
夢を捜して 空を見る  
ハハハツ と 私を誘う  
窓辺にゆらゆら 赤い月